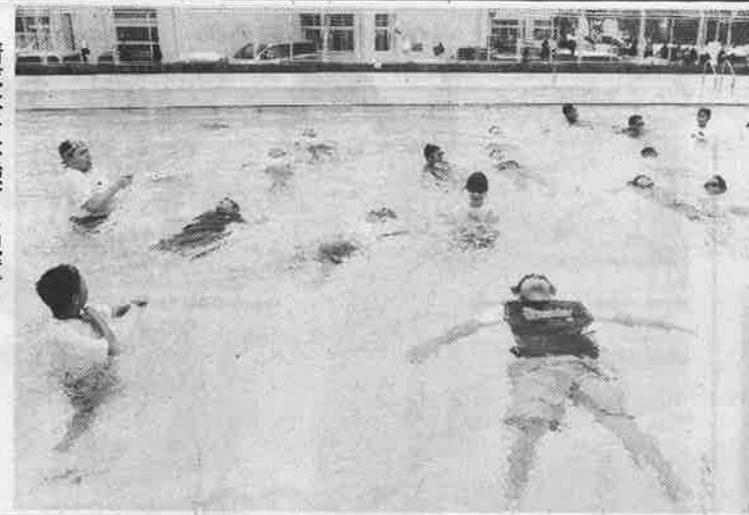


〔3〕

第三種郵便物認可



着衣泳を体験する児童ら

岡崎市六ツ美西部小学校で

岡崎市六ツ美西部小学校で七日、六年生を対象にした着衣泳の授業が行われた。服を着たままプールに入つて動きにくさを確認し、川や海で溺れた際にどう行動したらいいかを考え、自身の命を守るすべを学ぶために実施された。

この日は、岡崎龍城スイミングクラブ（同市日名南町、大森久美社長）のインストラクター一人が外部講師と

児童は服や靴を着用したまま泳いだり、プール内でジャンプしたりして、水分を含んだ体の重さ」を実感。インストラクターは「川や海でもし溺れたら、泳がず動かないこと。落ち置いて上を向ぎ、浮いて助けを待つことが大事」と呼び掛けた。

また、傘やペットボトル、ビニール袋といった身の回りの物が

岡崎市六ツ美西部小学校 6年生が着衣泳を実践

岡崎市六ツ美西部小

して指導に当たり、男女別々の時間帯で行つた。

児童は服や靴を着用したまま泳いだり、プ

ール内でジャンプしたりして、水分を含んだ体の重さ」を実感。インストラクターは「川や海でもし溺れたら、泳がず動かないこと。落ち置いて上を向ぎ、浮いて助けを待つことが大事」と呼び掛けた。

また、傘やペットボ

ル、ビニール袋といつた身の回りの物が

「浮き輪」になることを心掛けたい」と感想を述べた。

（二）は、「楽しく学べる。いざという時は、浮いて待ち、助けを呼ぶことを心掛けたい」と感想を述べた。

（一）は、「楽しく学べる。いざという時は、浮いて待ち、助けを呼ぶことを心掛けたい」と感想を述べた。